

令和7年 2月 10日

保護者の皆さま

吹田市立千里第一小学校
校長 岡本 公助

「こんな学校がいいな」アンケート結果のお知らせ

寒冷の候、保護者の皆さまには益々ご健勝のことと存じます。平素は本校の教育推進のため、ご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年11月に実施しました学校教育自己診断「こんな学校がいいな」アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。択一部分の集計および記述部分についての回答ができましたので、別紙にてお知らせいたします。(別紙:「こんな学校がいいな」アンケート結果)

毎年実施しています学校アンケートは、実施することが法的に定められているだけでなく、保護者の方々からの直接の評価をいただくことで、学校改善につなげていける貴重な機会です。保護者の方々からいただいたご意見は各学年で集約し、その一覧をすべての教職員が目を通し、「学校改善に生かせるもの」「学校としての説明不足のもの」「さまざまな意見があると言う意味で参考にするもの」等に分類し、日々の学習指導や学校運営に生かしています。いろいろなご意見がある中で、これまでも学校としての一つの方向をお示ししてきました。すべての方々に納得していただくことはなかなかできませんが、今後も保護者の皆様方のご意見を参考にしながら、学校運営を進めてまいります。なお、今回は「forms」でのアンケート回答を保護者の皆様にお願いした際に、不具合が生じ、回答できないという状況が発生しました。この場を借りて、改めてお詫び申し上げますとともに、お忙しい中回答してくださったことに感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

【 集計について 】

回答数	保護者	—————	237名	(家庭数	609)
	記述者数	—————	60名		
	低学年児童	—————	345名	(低学年児童数	393)
	高学年児童	—————	305名	(高学年児童数	399)

【 児童アンケート 】

A よくあてはまる B ややあてはまる を合わせてプラス評価
C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない を合わせてマイナス評価
として、分析しています。

○特徴的な傾向のもの。

□ プラス評価が80%以上である項目（低学年、高学年ともに）

	低学年	高学年 (%)
1 「学校へ行くのが楽しい。」	93.6	88.5
2 「授業はわかりやすく楽しい。」	93.3	85.2
3 「授業で分からないことについて、先生に質問しやすい。」	85.2	80.0
4 「学校で、命の大切さや友だちへの思いやりを学ぶことがある。」	95.3	95.1
6 「先生は、いじめなど、困っていることについて対応してくれる。」	95.6	92.5
7 「先生は、がんばった時にほめてくれる。」	91.9	89.5
11 「地震や火災などが起こった時、どうしたらよいかを知っている。」	94.7	92.4

(高学年は12)

今年度は、低学年、高学年ともに肯定的評価が80%超えたものが、1「学校へ行くのが楽しい」、2「授業はわかりやすく楽しい」3「先生に質問しやすい。」4「命の大切さ」、6「いじめに対応してくれる」、7「先生は、がんばった時に褒めてくれる。」、11「災害への備え」となり、昨年度より1項目増えました。学校内で他クラスや他学年と一緒に行事を行うことに子ども達が慣れてきた一年でした。学習面については、「ユニバーサルデザイン」を授業に取り入れ。どの子も学習に参加しやすくすることを意識して授業に取り組んだこと、いじめ等のトラブルについては、昨年度に引き続き、対応を校内で共通化し、早期発見、早期対応に努めたことが、このような子ども達の評価につながったと考えます。

一方で、高学年児童において5「先生に相談できる」、8「担任のほかにも相談できる」などの項目で80%を切っていました。特に、5については、教職員の業務が多岐、多忙になっているから子ども達はその様子を見て遠慮している部分もありますので、校内での働き方改革を進め、教職員がゆとりをもって子ども達とかわれる時間の確保を進めてまいります。

9「片中ブロックの保・幼・小・中との交流」（高学年のみ）、10「地域の人と学習や作業をする」については昨年度より少し上向き、低学年では70%後半、高学年では50%後半の数値でした。昨年度より、ほとんどの地域行事が復活し、その状況が続くことで、子ども達を地域で育てていただく場がこれから徐々に浸透していくことになると考えます。

【 保護者アンケート（択一部分） 】

A よくあてはまる B ややあてはまる を合わせてプラス評価
 C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない を合わせてマイナス評価

として、分析しています。

<択一部分については、後半にまとめて、3年間のアンケート結果を比較する形でグラフを入れ、データを示しています。>

□ プラス評価が80%以上である項目

1 「学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。」	88.1	(%)
2 「学校は家庭への連絡等、きめ細かな対応をしている。」	80.6	
4 「教職員は、子どもをよく理解している。」	84.8	
5 「学校は、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。」	83.1	
6 「学校は、生命や人権を大切に作る心や態度を育てようとしている。」	86.5	
7 「学校は授業を参観する機会を設けている。」	97.1	
9 「学校では、子どもに関する個人情報を守られている。」	93.2	
10 「子どもは学校へ楽しく行っている。」	87.4	
11 「学校は決まりを守る態度を育てようとしている。」	86.9	
12 「学校は、楽しくわかりやすい授業に力を入れている。」	85.7	
14 「地震や台風等の場合の行動を伝えている。」	92.0	
15 「学校は、徴収金の徴収方法やその会計報告をわかりやすく伝えている。」	96.6	

□ プラス評価が80%を下回っている項目

3 「通知表は、子どもの学力や達成度がわかりやすく表されている。」	78.9	
8 「学校では保護者や地域の人と話す機会を設けている。」	77.2	
13 「片山中学校区の子どもに対する取り組みについて伝えている。」	58.0	

今年度は、80%以上の肯定的評価をいただいたものが12項目、そのうちの4項目で90%以上の評価をいただきました。今年度も、保護者の皆様には学校の教育活動へのご理解と、多大なるご協力・ご支援をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。今後も現在の取り組みに満足せず、子ども達がより「学びたくなる」授業づくりや「行きたくなる」学校づくりを目指してまいります。

3「通知表は、子どもの学力や達成度がわかりやすく表されている」については、昨年度の80.4%に比べ、今年度は80%を下回りました。子ども達の学力や達成度をわかりやすくするためにはどのように改善していくかこれから検討してまいります。

8「学校では保護者や地域の人と話す機会を設けている」については、コロナ禍以前と同じように学校行事は戻りましたが、昨年度とほぼ同様の数値となりました。参観・行事等だけでなく、さくら連絡網なども活用しながら、教職員一同で相談しやすい学校づくりを進めていきます。

13「片山中学校区の取り組みを伝える」は、昨年度同様の評価でした。片山中学校ブロックの取り組みとして、今年度は、PTA と共同で SNS についての教職員・保護者合同研修を行う取り組みを実施しました。今後も、学校ブログや学校だよりを通じて中学校ブロックでの取り組みについて発信してまいります。

【 保護者アンケート（記述部分） 】

学習

【英語学習について/読書、作文、漢字学習について】

英語学習について、低学年から外国語活動で様々な国の言語や文化に親しむことを目標に、子ども達が楽しめるよう担任と AET が協力して授業を行っております。5, 6年生については、教科として聞く、話す、読む、書くをバランスよく授業に組み込み、英語専科教員と連携して授業を進めております。中学校での英語学習も踏まえて、子ども達が英語に親しみをもちようこれからも指導を行っていきます。国語の読書、作文、漢字学習については、国語力の基礎となる部分ですので、学校の教育活動の中でしっかりと時間を確保し、学習を進めていきます。漢字学習については、宿題等で定着を図る部分がありますので、ご家庭でもどのように学習しているか気にいただければ幸いです。

【交換授業について/宿題の出し方や量について/教職員の指導力について】

小学校においては、担任がほとんどの授業を受け持つこととなっておりますが、本校でも子どもの発達段階に応じて、一部教科担任制や学年間の交換授業の実施を進めています。限られた人員の中で、子ども達が複数の先生から教えてもらう体制をこれからも進めていく予定です。宿題については、子どもが自分でやり進められる量や内容をそれぞれの学年で検討し、出しています。国の方針で、子ども達が学習の主体者として自分で学びを進めていける力の育成が必要とされています。本校でも、その方針に則り、子ども達が自分で学びを進められる力を育む一つの方法として、宿題を活用していくこととしています。

教職員の指導力については、今年度校内研修日を設定し、授業研究や集団作り等の指導力向上のための校内研修を実施しました。次年度も引き続き、研修等を通じ、教職員一同、指導力向上に努め、より良い教育環境を提供できるよう努力してまいります。

行事・授業参観

【オープンデイについて/授業参観について/動画や写真の撮影について/】

年度途中ではありますが、今年度も多くの保護者の皆様に授業・行事をご参観いただき、ありがとうございます。今年度当初の学校だよりでもお知らせしていた通り、普段の様子については、いつでも気軽に来校いただき、子ども達の様子を見ていただければ幸いです。授業参観が職員の体調不良等で中止になった場合も同様にご都合のつくときに、普段の授業を見ていただければと思います。なおオープンデイ開催時期や音楽会、校外学習の内容など各行事に関するご意見は、参考にさせていただきます。今後の検討材料としていきます。授業や行事における写真、動画撮影に関しては、個人情報保護、著作権等の観点からご遠慮いただいております。(体育的行事等は除く。)自転車での来校については、校内での駐輪スペース確保及びその整理のための人員確保の理由から次年度も今年度と同様とさせていただきます。行事で来校の際は、今後とも名札の着用にご協力をお願いします。

学校と家庭の連絡方法について

【お便りのペーパーレス化実施について/行事予定のお知らせについて】

今年度は、さくら連絡網を活用し、お便りのペーパーレス化を実施しました。一部必要なものについては紙で配布しておりますが、今後もお知らせについては配信という形でお知らせさせていただきます。子どもの下校時刻が通常と変わる場合の予定を、2か月前にはお知らせすることとしております。急な予定変更等で、お知らせの期間が短くなったものもありますが、今後も2か月前を目安にお知らせさせていただきます。

いじめ対応について

【学校の取り組みについて】

長い時間を過ごす学校内のことはなかなか見えず、ご不安を感じることもあると思います。子ども同士のトラブル等に関しては、学年・生徒指導主事・管理職とも共有し、対応しています。また、いじめ事案に関しては吹田市で取り組んでいるトリプルチェンジ（いじめ予防授業）等を通し、子ども自身もいじめについて考える機会を作っています。すべての教職員が、場面に応じて適切な指導を行っていただけるよう、研修等を実施し、教職員としての専門性や技能の向上に努めてまいります。また担任だけでなくすべての教職員が、どの子どもにも適切に関わり、支援していくことを、学校として今一度徹底していきます。日々の生活のことで気になることがございましたら、お気軽に担任等へご連絡いただくか、生徒指導担当という窓口もありますのでご活用ください。

その他

【教科書類の持ち帰り/トイレやプールなどの学校設備/PTAについて】

学年によって毎日持ち帰るものは異なりますが、学校に置いておけるものは学年等で統一し、必要以上に過度な持ち帰りがないようにこれまでもしております。何かご事情がある場合は一度担任へご相談ください。

トイレ・プールなどの学校設備については、学校としても教育委員会へ施設改修に係る要望をあげています。今年度は体育館にエアコンが設置されるなど、環境整備が進んだ部分もあります。またPTAが中心となって、定期的なトイレ清掃をしていただいております。限られた人員・予算の中で学校でできる工夫、改善について適宜行ってまいります。

PTAへのご意見については、PTA本部と共有し、よりよいPTA活動を行うための参考とさせていただきます。